

411足場を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	11 ～ 12	一戸建て住宅の雨戸塗装養生の作業中、片足をフラワーBOX矢板に掛けていたとき、足を踏み外し、4mの高さから落下し、腰を破裂骨折した。	17	1	30309	1～ 9
2	2020	1	13 ～ 14	病院作業所の南面外部足場6層目で、外部足場解体を行うため、外部側手すり（上段パイプ）を外し、荷下ろし準備を始めた。そのとき、バランスを崩し11m下の地面上に重ね置きされた（高さ約1m）ロック付きアンチの上に墜落し、両足他を骨折した。フルハーネス型安全帯を着用していたが、フックを固定物に掛けていなかった。	31	1	30201	1～ 9
3	2020	1	9 ～ 10	高架橋外部足場の解体中、2段目の足場上に仮置きしていたアルミ製幅木（46kg）が落下した。その際、近くで資材整理をしていた被災者の左足に当たり、甲に裂傷を負い、第1中足骨を折った。	28	4	30209	1～ 9
4	2020	1	10 ～ 11	工事現場で移動式足場の組立作業中、1層目（高さ約1.8m）に乗って2層目を組み立てていた際、バランスを崩したため飛び降りたところ、コンクリート床に左足踵を打ちつけて骨折した。	48	1	30202	10 ～ 29
5	2020	1	10 ～ 11	マンション基礎部分の塗装作業中、60cmの足場手摺りが6スパン上部から落下し、下で作業をしていた被災者の頭部に当たって、脊髄性震とうを負った。	33	4	30209	10 ～ 29
6	2020	1	15 ～	足場に乗ってサッシの取付け作業中、踏み外して転倒し、右肩を打撲した。	71	2	30209	1～ 9

			16						
7	2020	1	10 ～ 11	足場解体作業中、高さ18mの枠組足場上で、解体した足場材を1段下の作業者に手渡す際、転落し街灯に接触して車道に落ちて、全身打撲で死亡した。	33	1	30201	10 ～ 29	
8	2020	2	11 ～ 12	後方に下がりながら透湿防水シートを張る作業中、2段目の足場板より1段目の足場板上（1.80m下方）に墜落し、腰を打撲した。	66	1	30202	1～ 9	
9	2020	2	9 ～ 10	天井遮熱シートを施工するため、脚立に足場板を組み、その上で作業中、足場板を踏み外し、両足で着地したときに、両足踵を骨折した。	65	1	30202	1～ 9	
10	2020	2	14 ～ 15	屋根改修工事で作業中、足場の上で足下の確認不足から足を滑らせ、建地に左胸を強打し肋骨を折った。	41	2	30201	1～ 9	
11	2020	2	9 ～ 10	ハイベース調整作業中、材料を取りに外周通路から作業場所へ移動していたとき、控えサポートにつまずいたところ、足を引っ掛けて転倒した。その際、周囲の単管手すりに手を伸ばしたが掴めず、左手を手すりにあずけた状態で転倒したため、左肩を脱臼した。	46	2	30201	1～ 9	
12	2020	2	13 ～ 14	2階建て住宅新築工事現場で足場の組立中、下の足場と上の足場をつなぐ階段を取り付けて下りていた。その際、下の足場に掛けていたフックが外れ、約5mの高さから落下して鎖骨を折った。	31	1	30209	—	
13	2020	2	9 ～ 10	足場解体作業中、壁つなぎの補修をしないまま下段の建地および手摺り等を解体し、その下から壁つなぎを補修しようとした。その際、不安定なまま作業を行い、安全帯を掛ける位置も悪く安全帯が外れ、高さ3.5mから転落して、右大腿骨頸部、右橈骨遠位端、右足関節内果を折った。	61	1	30209	10 ～ 29	
14	2020	2	16 ～	住宅建設現場で、外部足場高さ90cm上でコーキング作業中、立ち上がろうとしたとき、バランスを崩し、左手をついて左手首を骨折し	53	1	30202	1～ 9	

			17	た。				
15	2020	2	8 ～ 9	ダム建設工事で、コンクリート打設作業中、足場から転落し、安全帯を使用していなかったため、腰椎を骨折し、前額部に切傷を負った。	44	1	30106	1～ 9
16	2020	2	8 ～ 9	工場ブラストブース内で、足場上に寝ころび作業を行い、ブラストノズルの方向を変えようと体勢を変えた際、上体が間口部に転落し左足がパイプに引っ掛かり、体重が左膝に集中し、側副靭帯部分に断裂を負った。	30	19	11501	1～ 9
17	2020	2	17 ～ 18	木造住宅の軸組建方中、母屋の2階屋根を打ち付けている際、仮置き足場板（高さ5m）に足を乗せてしまい、バランスを崩して2階から転落し、左手首を骨折した。	49	1	30202	10 ～ 29
18	2020	3	13 ～ 14	鋼製の壁下地材取り付け作業のため、高さ約1.5mの足場上を歩行中、ズボンの裾を何かに引っ掛け、バランスを崩して落下した。その際、下にあった長さ45cm程度の壁配筋2本が右大腿部および臀部に刺さり、創傷を負った。	20	1	30201	1～ 9
19	2020	3	11 ～ 12	一般住宅木造2階建ての解体工事現場で足場の解体作業中、安全帯を取り外して下りようとしたとき、バランスを崩して転落し、右脛骨を折った。	52	1	30202	10 ～ 29
20	2020	3	8 ～ 9	新築工事現場で建て方工事中、土台上（高さ約1m）から外部足場に右足を掛けた際に滑って落下し、右足首の靭帯を損傷した。	38	3	30202	1～ 9
21	2020	3	15 ～ 16	倉庫新築工事現場で、うつ伏せで倒れ、頭部に打撲傷を負った。	70	1	30201	1～ 9
22	2020	3	14 ～ 15	住宅の足場解体作業中、足場を踏み外して1m下の地面に落下し、左足を骨折した。	53	1	30209	1～ 9

23	2020	3	12 ～ 13	建売住宅建て方工事で、2階部分の作業を終え、足場を下りていて雨で濡れていたため足を滑らせ転落し、肋骨を折った。	42	1	30202	1～ 9
24	2020	3	8 ～ 9	外部足場で柱型枠建込み中、バランスを崩して落下したため、側頭骨陥没骨折、右側頭部挫創を負った。	62	1	30201	1～ 9
25	2020	4	9 ～ 10	個人宅の塗装着工中、家屋右側の足場にメッシュ張り作業時、足場1段目のメッシュ束を置いている上に足を置いたとき、滑って高さ約1.8mから落下し、左足首を捻挫した。	30	1	30202	1～ 9
26	2020	4	9 ～ 10	現場の足場（約地上より1.7m）から下りる際、昇降用の足場（脚立）を使用しないで、足場の上に腰を下ろし、足場下部の横方向の支持用パイプ（地上より0.5m）に足を掛け、地上に下りようとした。そのとき、指示用パイプに掛けた足が滑って落下し、腹部を強打し、左腎臓損傷を負った。	22	1	30301	10 ～ 29
27	2020	4	17 ～ 18	修繕工事現場で、足場6段目から4階バルコニーへ移動中、足が滑り、バルコニー内へ転落した。その際、右腓骨を折った。	22	1	30209	1～ 9
28	2020	4	10 ～ 11	足場解体作業中、高さ1.8～2mの足場から足を踏み外し、尻もちをつき転落した。その際、腰を圧迫骨折した。	59	1	30201	1～ 9
29	2020	4	16 ～ 17	耐震補強工事で、電気工事・化粧パネル針貼りの作業時に、1.2m高さの脚立を支点とした鋼製足場板が折れたことで、バランスを崩し転落して、左距骨を折り、前距腓靭帯損傷を負った。	26	1	30309	10 ～ 29
30	2020	4	9 ～ 10	外部足場4段目で共用廊下の手摺壁塗装を行っていた。風発生のため、メッシュシートを畳んだ状態で、安全帯を使用せずに作業を行ったため、バランスを崩し転落して、左足・右腰を骨折した。	24	1	30201	1～ 9
			11	ステンタンクの上で、足場から降りる際、ステップから足を滑ら				1～

31	2020	4	～ 12	せ落ちて、左踵骨を折った。	57	1	11209	9
32	2020	5	10 ～ 11	一般住宅外壁塗装工事の現場で、塗装のため足場近くを歩いていたところ、段差で足がつかず、足場の柱に左脇腹を強打して、肋骨を折った。	59	3	30209	1～ 9
33	2020	5	11 ～ 12	戸建て住宅の軒天改修作業中、上半身を後方へ反らさなければ作業ができない場所で、体勢を変えようとしたときに、腰への違和感があり、激しい痛みを感じ、腰痛症を発症した。	44	19	30202	10 ～ 29
34	2020	5	11 ～ 12	駐輪用エレベーターシャフト内で、エレベーター工3人で枠組み足場の組み立て作業を行っていたとき、シャフト内の梁天端に仮置きしていた建枠材を上げるため、親綱を引こうと枠組み足場内から身を乗り出した。その際、アンチがずれてバランスを崩し、高さ約7m（枠組み4段）からピット底に墜落し、背骨亀裂骨折（3か所）および腰骨骨折（1か所）を負った。	23	1	30201	300 ～ 499
35	2020	5	14 ～ 15	解体工事現場で、パネルを取り付ける際に約8mの高さから落下し、左腕を骨折した。	22	1	30209	1～ 9
36	2020	5	8 ～ 9	部分足場に上り、2層目付近で足場が揺れ、飛び降りた際、右足、左足踵を骨折した。墜落制止用器具を装着していなかった。	52	3	30309	1～ 9
37	2020	5	15 ～ 16	足場組み立て作業中、外部の養生シートを張る作業の際、足場最上段（H=9m）より転落して、両手、両足、腰を骨折した。	18	1	30202	1～ 9
38	2020	5	14 ～ 15	塗装作業のため仕上げ用足場（1.8m）に乗った際、足場板が外れてバランスを崩し、転落して肋骨と骨盤を折り、肺に損傷を負った。	56	1	30201	10 ～ 29
			13	飼料工場で積込み中、足場から車両に移動しようとして足を踏み外				50

47	2020	6	13 ～ 14	煙突筒身製作現場で、2人組で足場を解体していた際、通常はクレーンで荷を効かせてから横の足場との縁を切るところ、この日は荷を効かせる前に縁を切ったため、3段目にいた被災者が足場と一緒に倒れて軸椎（首）を骨折した。	25	1	11301	～ 29	10
48	2020	6	9 ～ 10	新築工事現場で、高さ3m程の足場板上で掛矢を使い上棟作業中、足を滑らせて落ちそうになり、咄嗟に手と左膝で体を支えた際、ポキッと音がして左前十字靭帯に損傷を負った。	22	19	30202	～ 29	10
49	2020	7	16 ～ 17	3階建てマンション外壁塗装作業中、組んである足場の2階から1階の部分で、足を踏み外して体勢が不安定になり、足場から落下して右足を強打し、右膝内側半月板損傷を負った。	65	1	30209	1～ 9	
50	2020	7	9 ～ 10	H1800の作業台上で、仕上げのため、製品にエアーを掛ける作業中、右側から左へと移動した際に、足を踏み外して落下し、左橈骨を折り、腰背部打撲傷を負った。	47	1	11709	～ 29	10
51	2020	7	11 ～ 12	大学の外壁修繕工事の北面外部足場組み立て作業で、3段目の足場上で次のスパンの、3段目の布板を掛けようとしたとき、布板のフックが前方の横棧に掛からなかった。そのとき、布板の先端が下方に振れて、2段目で資材を運搬しようとしていた被災者のヘルメットに当たり、頸椎捻挫他を負い、外傷性頸部症候群を発症した。	39	6	30209	1～ 9	
52	2020	7	9 ～ 10	機械格納庫の新築工事で、屋根部分の作業中に場所を移動する際、足場手摺りの安全帯を付け替えようとした。安全帯を外した拍子にバランスを崩して落下し、腰と尻を打撲した。	74	1	30201	1～ 9	
53	2020	7	15 ～ 16	住宅新築工事で足場に乗って外壁作業中、壁に手をつけて体を支えようとした際、壁紙の向こうに板がなかったため3m下に転落し、両足踵を亀裂骨折した。	40	1	30202	1～ 9	
54	2020	7	10 ～ 11	被災者が、地上の作業員に曲折材料を渡す作業と、作業床にいた他の作業員がブレスを外し動作が重なってしまい、前のめりに約4mの高さから転落し、左踵骨、左肩甲骨関節骨を折った。	26	1	30201	～ 99	50

55	2020	7	10 ～ 11	梱包された足場材を整備するため、結束されている番線を切断したところ、荷崩れして足場材が右足に接触して、右下腿打撲、右足関節捻挫を負った。	57	5	30201	1～ 9
56	2020	8	11 ～ 12	個人宅のサイディング貼り工事の際、1.7m高さの足場に座っての作業後、昼食のため立ち上がったところ、軒先に頭をぶつけバランスを崩して落下し、右大腿骨を折り、頭部挫創を負った。	64	1	30202	1～ 9
57	2020	8	17 ～ 18	天井にシートを張るため、脚立に歩板を掛け、その上で作業していたところ、バランスを崩し、歩板から落下して、両踵を骨折した。	66	1	30202	—
58	2020	8	12 ～ 13	個人宅新築工事現場の片付けをしている際、玄関付近の足場の上段床にあった端材を収集するため、足場の建地の地上から約50cmのコマ（差し込み部分）に足を掛け、体を乗上げた。その際、足を滑らせ背中から玄関ポーチ部分に転倒し、腰骨折および左薬指裂傷、右腕打撲を負った。	47	1	30202	
59	2020	8	11 ～ 12	外壁塗装・防水工事の足場解体に伴う歩行者誘導警備業務中、上部（6階）より落下してきた足場板（180cm×50cm、約13kg）がヘルメットをかすめた際、頭部に打撲および頸椎捻挫を負った。	47	4	170201	100 ～ 299
60	2020	8	11 ～ 12	個人宅解体工事にて足場組み立て作業中、バランスを崩し足場2段目（地上3m）から左向きで転倒し、外傷性くも膜下出血および左手関節開放性脱臼骨折を負った。	51	1	30209	1～ 9
61	2020	8	12 ～ 13	現場で、足場を組み塗装作業中、バランスを崩し、高さ7mからアスファルト地面に転落した。ヘルメットを着用していたが、ハーネスは未着用だった。その際、左目を失明した。	27	1	30202	1～ 9
62	2020	8	10 ～ 11	住宅解体現場で、2階の足場解体中、足場（43m）が壁つなぎを取り外した際、強風にあおられ崩壊した。このとき、右足首に捻挫を負った。	18	1	30209	1～ 9
			10	住宅外壁張替現場で、2階の窓枠に左足を掛け足場に戻す際、踏み				1～

63	2020	8	11	外して、4mの高さから転落し、地面に左手、左足をつき、左手親指骨折、左足首打撲を負った。	39	1	30202	9
64	2020	8	16	住宅リフォーム工事で完了確認中、足場から降りるときに、足を踏み外して1.5m下の擁壁角にぶつかり転落し、左肋骨を折った。	47	1	30209	1～9
65	2020	8	14	屋根下地造作作業中、高さ60cm程の足場を跨ごうとしたとき、足場板に足が引っ掛かり転倒し、その際、右肘から着地し靭帯損傷を負った。	59	2	30202	1～9
66	2020	9	16	継ぎ手のガウジング作業中、上部を作業するためにロンジ間に渡した足場板（1500mm）に乗って作業をしていた。その後、下から約700mmの所まで進んだところで、体を横に動かして足場板の端に乗った際、足場板とロジンは固縛されておらず、天秤状態になって転倒し、ロンジに脇腹を強打して左第8肋骨を折った。	62	2	11501	1～9
67	2020	9	10	個人宅外部改装工事現場で、瓦屋根の高圧洗浄中、滑って転倒した際、左肩を強打し、左外傷性肩関節脱臼を負った。	27	2	30309	1～9
68	2020	9	14	玄関前の足場から下に下りるとき、片手にごみ袋を持ち、反対側の手で手すりを掴もうとしたところ、雨で足と手が滑り、そのまま2.5m下の地面に落下した。その際、膝をつくような体勢で落下したため、左膝を打撲した。	44	1	30209	1～9
69	2020	9	10	足場上（高さ3.6m）で、解体作業中、下にいる作業員に足場材を渡す際、バランスを崩して落下し、両踵骨を折った。	21	1	30209	1～9
70	2020	9	12	高速バスの洗車準備中、バスの窓をウォーターコート（水洗い）するため、バスの後ろ側にキャスター付き脚立を設置し、一旦脚立に上がり端まで歩いて行ったところ、脚立が後方の溝に向かって動き出し、慌てて飛び降り、左膝骨天蓋を折った。	47	3	150101	50～99

71	2020	9	15 ～ 16	足場の組立中、1段目から飛び降りた際、下にあったブロックで右手首を強打し、骨折した。	26	3	30209	10 ～ 29
72	2020	9	10 ～ 11	新築工事の足場組立作業中、足場上でつまずき転倒し、恥骨を折った。	24	1	30309	1～ 9
73	2020	9	11 ～ 12	工場で、タンク内の足場解体作業中、足場上で体の向きを変えようと振り向いた際、足場板がないところでバランスを崩して、約3.5m下に落下し、さらに約1m下へ転落し、右鎖骨・肋骨・胸を打ち骨折した。	56	1	11501	10 ～ 29
74	2020	9	14 ～ 15	病院で、外壁防水工事に伴う足場組立作業中、足場材荷上げ用に開口部を設けていたが、バランスを崩して高さ7.3mから墜落し、高エネルギー外傷、肺挫傷、首に骨折を負った。	26	1	30209	1～ 9
75	2020	10	11 ～ 12	吊り足場解体作業時、桁下に配置された約40kgある、架管・架台（以降Aとする）にフルハーネス型墜落制止用器具のフックを掛け、後ろに振り返って単管の上に立ち、前屈みで前方の単管を外す作業をしていた。そのとき、Aの取り付けボルトが緩んでいたため、引っ張れたAが被災者の背中に約40cm落下した。その衝撃でバランスを崩した被災者が約6m下に落下し、左大腿部を単純骨折し、右肋骨2本を折った。	48	1	30105	10 ～ 29
76	2020	10	10 ～ 11	アパート新築現場で、物置の軒天張りの寸法を測るため地面に脚立（高さ1.2m）2台を設置し、脚立の上から2番目の足場に板を載せ、それに上がり軒天張りの寸法を測り終え地面に降りる際、左足底部が立ち上りの内側に滑りバランスを崩して前方へ転倒し、胸を立ち上りに打って骨折した。	35	1	30201	1～ 9
			14	農場内候補豚舎の外壁塗装のために足場を組んでいたとき、一段目の足場（高さ2m）に乗り、約30cmのコンテナの箱を足場に置いて乗り、上段の足場組作業を行った後、箱から一段目の足場に下りよ				50

77	2020	10	15	うとした。そのとき、足がふらついて前のめりに倒れ、横に張ったパイプにもたれ掛かった際に、パイプで胸を打ち右胸部を骨折した。	74	2	70101	～ 99
78	2020	10	13 14	個人宅新築工事現場の木造2階建方工程で、小屋組みの金物設置作業中、梁上の足場を移動しようとしたとき、足を踏み外して落下した。その際、2階の床板が貼られていない部分のため1階まで落下し、左目下部を骨折および左太腿と右膝を打撲した。	23	1	30202	1～ 9
79	2020	10	16 17	塗装工事現場で、足場を踏み外して約1.5mの高さから落下し、左頭蓋骨と左頬骨を折った。	50	1	30209	1～ 9
80	2020	10	14 15	新築住宅の外壁穴あけ作業後、足場から下りる際に約1.2m下に転落し、左手首を骨折した。	50	1	30202	1～ 9
81	2020	10	15 16	休憩のため、足場から下りる際、滑り後ろ向きに落下し、頭部をアスファルトに打ち、頭部から出血した。	71	1	30301	1～ 9
82	2020	10	15 16	新築工事現場で棟上げ作業を実施中、1階天井梁に渡らせていた足場板を通行中、足場板間の隙間を踏み抜いて1階床基礎コンクリート上に転落、衝突し、大腿骨・肘を骨折した。なお、転落防止ネット、親綱の展張はなされていなかった。	31	1	30201	1～ 9
83	2020	10	11 12	地上から足場上の作業員へウィンチワイヤーを渡すため、足場の布地（高さ1.2m）に足を掛けて上ろうとしたところ、掴んだパイプが固定されていなかったため、手前に振れ慌てて飛び降りた際に左足を骨折した。	48	19	30302	10 ～ 29
84	2020	10	10 11	塗装工事後に足場上で掃除をしていた際、幅が狭くなっている箇所から転落し、頬骨を折って、右肩・右足首・左手首に打撲を負った。	19	1	30209	1～ 9

85	2020	11	16	建設工事現場で、セメントを4階に運ぶ作業を行ったり足場上で歩行しながらコテを使用したりしていた際に転落し、頸椎損傷で死亡した。	48	1	30201	1～9
86	2020	11	15	現場で2階建ての建物を解体中、幅約25cm、高さ2mの足場で足を滑らせ、ふらついて落下した。その際、下に置いてあった高さ約1mの脚立に腹部を打ち、地面に落下し、左腎損傷を負った。	63	1	30309	1～9
87	2020	11	9	建物内1階コンクリート壁解体工事で、立馬の上（外壁床1.5m）でハンドブレーカーを用いて作業に従事していた。その際、ハンドブレーカーを吊っていたロープが切れて、その反動でバランスを崩し、ハンドブレーカー（約30kg）を抱えた状態で後方へ転倒し、胸骨を折った。	39	1	30209	10～29
88	2020	11	10	現場で修繕工事の段取り中、薄かった足場板が折れ、高さ約1mのところから落ちた際、左足で着地し、左膝の内側に靭帯損傷を負った。	47	1	30199	1～9
89	2020	11	9	SKパネル式吊り足場上で足場の解体作業中、ハーネス型墜落制止用器具のランヤードフックを親網に掛けず、自分の乗ったパネルの吊りチェーンを取り外した。その際、直交クランプの緊結部分を軸にしてパネルが回転し、足場を失って約6m下の河川敷に落下し、腰椎を折った。	34	1	30105	10～29
90	2020	11	13	基礎配筋作業中、設置した単管ブラケット足場の建地を支えにして登ろうとしたところ、クランプが固定されておらず、建地が回転して後ろへ転倒し、右足首を捻挫した。	29	2	30201	1～9
91	2020	11	10	プロペラ研磨用の足場架設中、左舷側タワー足場から作業用足場手摺りを設置する際、タワー足場上で踏み外し、約6.6m下の渠底へ転落して、顔面挫創と左股関節脱臼を負った。	26	1	11501	1～9
92	2020	12	14	建設工事で、ローリング足場上にあった天井ボードの残材を下ろそうと、足場外側の棧を途中まで下りたとき、滑って幅木に左手を掛けた際、幅木が外れて、約2.1m墜落し、コンクリート床に右足踵	54	1	30201	1～9

			15	を強打して骨折した。				
93	2020	12	16 ～ 17	足場組み立て作業時の荷上げのとき、5mの高さからバランスを崩して転落し、足場板に接触して体がバウンドしてうつ伏せで床に落ち、頭部と足に挫創を負った。	27	1	30203	10 ～ 29
94	2020	12	16 ～ 17	会社の材料置き場で、車庫修理中に足場板より転落し、腰椎骨折、頭部裂傷を負った。	34	1	30309	1～ 9
95	2020	12	9 ～ 10	足場設置作業場で、15柱に施工中の4段目5段目に掛かる足場で、安全帯を着用し昇降用はしごの固定手直し作業をしていた。そのとき、既に一か所の安全帯フックが外れていたことに気が付かず、もう一か所の安全フックを外したため、はしごが反り返り、直接海中に8mの高さより転落し、右腸骨骨折および挫傷を負った。	30	1	30209	1～ 9
96	2020	12	15 ～ 16	工事現場で、外部足場点検中、養生シートが風であおられており、紐で固定するため、手を伸ばした際、外部足場材に右膝を打ち、右膝内障、変形性膝関節症を負った。	48	3	30201	30 ～ 49
97	2020	12	17 ～ 18	工事現場の外部足場で片付け作業中、足場上で足を踏み外して約5m下に転落し、全身を打撲した。	63	1	30202	1～ 9
98	2020	12	14 ～ 15	住宅新築工事現場で、2階床柱の上を移動中、バランスを崩し足が滑って転落しそうになり、胸部が床板に当たり、肋骨を折った。	69	1	30202	1～ 9
99	2020	12	9 ～ 10	改修工事の現場で足場の解体作業中、雨で濡れていたため足を滑らせて、2.5m高さの足場から転落し、右頭部に裂創を負った。	26	1	30209	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\) に戻る。](#)